

令和5年後期入学 入学料免除・徴収猶予申請ガイド（大学院生用）

愛媛大学教育学生支援部学生生活支援課

本学では、入学料に関して、免除及び徴収猶予制度があります。

申請者には、申請後、大学から連絡する場合がありますので、愛媛大学教育学生支援部学生生活支援課の電話番号を携帯電話に登録してください。089-927-9169

※申請書類を揃えるのに時間を要するため、希望者はすみやかに申請書を入手してください。入学手続期間を過ぎたの受付は一切できません。

1. 入学料免除の対象者

- (1) 経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ、本学が定める学力基準を満たす者
- (2) 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡、又は入学する者もしくは学資負担者が風水害の災害を受けたことにより入学料の納付が困難であり、かつ、本学が定める学力基準を満たす者

2. 申請書の入手方法

申請書等の入手方法は、次の2種類から選択してください。

- ① 学生生活支援課（あるいは医学部学務課・農学部事務課）の授業料免除窓口で申請書を受け取る。
- ② 愛媛大学のホームページから印刷する。
愛媛大学HPトップ→入試情報→授業料・奨学金→授業料免除及び入学料免除等
URL：<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/scholarship/exemption/>
①②の方法が難しい場合、8ページの問い合わせ先にお問い合わせください。

3 配布書類

- ① 令和5年度後期入学 入学料免除・徴収猶予申請ガイド
- ② 令和5年度後期入学 入学料免除・徴収猶予申請書記入例
- ③ 令和5年度後期入学 入学料免除・徴収猶予申請書（様式1）
- ④ 支払（見込）証明書（様式2）
- ⑤ 年金受給一覧表（様式3）
- ⑥ 在学及び授業料免除状況証明書（様式4）
- ⑦ 申立書（様式5）
- ⑧ 学資負担者の単身赴任に伴う特別支出申立書（様式6）
- ⑨ 生活保護世帯各種扶助金額計算書（様式7）
- ⑩ 転職・退職等申立書（様式8）
- ⑪ 長期療養に伴う特別支出申立書（6ヶ月以上の長期療養者がいる場合）（様式9）
- ⑫ 母子・父子世帯申立書（様式10）
- ⑬ 転業・開業による所得（見込）申立書（様式11）
- ⑭ 独立生計者申告書（様式12）
- ⑮ 無職等の申立書（様式13）
- ⑯ 被災状況申立書（様式14）
- ⑰ 私費外国人留学生経済状況申告書（様式0）
- ⑱ 決定通知用封筒（長形3号：縦23.5cm×横12cm）（84円切手貼付）※窓口配付のみ

4. 提出書類

私費外国人留学生（研究生・科目等履修生・聴講生を除く）

（１）「全員」が必ず提出する書類 書類の中の「学生証番号」欄は未記入でかまいません。

提出書類	留意事項
入学料免除・徴収猶予申請書 （様式１） ※受験番号は必ず記入	記入例を参考に作成してください。 家族欄は、日本に在住している者のみ（就学者を除く） 記入してください。 日本に在住している家族のうち、小学生以上の就学者は 就学者欄に記入してください。
住民票謄本または住民票記載 事項証明書	居住地の市区町村発行
私費外国人留学生 経済状況等申告書（様式０）	令和５年１０月以降の１ヶ月の経済状況予定を記入し、 指導教員（予定）に、所見・署名をもらってください。
預金残高証明書	申請者が日本で利用する銀行窓口で発行。 生活のできる金額が入金されていること（０円不可）。
決定通知用の封筒（長形３号）	８４円切手を貼り、郵便番号・住所・氏名を記入してく ださい。

（２）「該当者」が提出する書類

提出書類	留意事項
支払見込証明書（アルバイト） （様式２） （学生証番号は記入不要）	前年度に引き続き同じアルバイトを行う場合は、アルバ イト先での証明後、提出してください。 令和５年１０月以降、新たにアルバイトを行う場合は、 見込として提出してください。
所得・課税証明書 （直近のもの）	配偶者及び父母等が、日本在住で就学者でない場合は、 それぞれ提出（市町村発行）してください。
奨学金受給証明書	前年度に引き続き本年度（令和５年１０月以降）も奨学 金等を受給する場合は、その受給証明書（コピー）を提 出してください。
在学及び授業料免除状況証明書 （様式４）	日本在住の家族のうち、高等学校以上の就学者がいる場 合は、その学生について提出してください。（愛媛大学 に在学の場合は、提出する必要はありません。）

私費外国人留学生以外の学生

（１）「全員」が必ず提出する書類 書類の中の「学生証番号」欄は未記入でかまいません。

提出書類	留意事項	発行する場所等
入学料免除・徴収猶予 申請書（様式１）	表は黒色のペン書き、裏は鉛筆書き ※受験番号を必ず記入すること	発行する場所等 配付したもの
所得・課税証明書 （直近のもの）	幼児と就学者を除く家族全員分を提出してく ださい。無職・無収入の場合でも証明書を取 ってください。	市区町村窓口
住民票謄本（原本）	同居・別居を問わず、申請者と生計を一にす る家族全員分を提出してください。	市区町村窓口
決定通知用の封筒 （長形３号）	８４円切手を貼り、郵便番号・住所・氏名を 記入してください。	窓口配布のもの あるいは市販のもの

(2) 「該当者」が提出する書類

所得に関する書類（所得・課税証明書（直近のもの））以外に次の書類が必要です。
収入を得ている方の分を、金額に関わらず書類を提出してください。

対象者		必 要 書 類	発行機関等
給 与 所 得	給与所得者 （申請者のアルバイト含む）	○令和4年分源泉徴収票（写） ・令和4年中のすべての給与収入に関する源泉徴収票を（別紙1）に貼り付けて提出。 ・源泉徴収票を提出できない場合は勤務先で <u>支払（見込）証明書（様式2）</u> に証明してもらうか、直近3ヶ月分の給与明細を提出。 ・申請基準日以降雇用が変更になる勤務については、 <u>支払（見込）証明書（様式2）</u> に収入見込を証明してもらうこと。 ・愛媛大学でのTA等の学内の報酬についても必要。	勤 務 先
	1年以内に、新規に就職した者（パート含む）	○直近3ヶ月分の給与支給明細書（写） 3ヶ月分の給与支給明細書がない場合は、勤務先に <u>支払（見込）証明書（様式2）</u> に収入（見込）を証明してもらうこと。	勤 務 先
	1年以内に、転職または退職した者（パート含む）	○ <u>転職・退職等申立書（様式8）</u> ○ <u>転職・退職等申立書（様式8）</u> の記載に関する証明（源泉徴収票、給与支給明細書（写）等または <u>支払（見込）証明書（様式2）</u> ）	勤 務 先
	児童扶養手当・特別児童扶養手当	○児童扶養手当証書（写）または 認定通知書（写） ○特別児童扶養手当証書（写）または 認定通知書（写）	市区町村役場 等
	雇用保険受給者	○雇用保険受給資格者証（表裏）（写）	ハローワーク
	傷病手当受給者	○傷病手当金支給決定通知書（写）	年金事務所
	年金・恩給受給者 （個人年金保険を含む）	○年金受給一覧表（様式3） ○年金支払（振込）通知書（写） ○年金改定通知書（写） ・複数の年金を受給している場合は、すべての年金についての書類を提出。 ・遺族年金、障害年金、農業者年金、恩給、個人年金等も含む。	日本年金機構 総務省恩給局 保険会社 等
区 分	生活保護受給世帯	○ <u>生活保護世帯各種扶助金額計算書（様式7）</u> ○生活保護決定（変更）通知書（写） 直近1年間分の4、11、12月分及び受給額変更月のもので、扶助される金額がわかるもの。	保健福祉事務所 等
	給 与 所 得 以 外 の 所 得	◆確定申告をしている場合 ○令和4年分確定申告書第一表と第二表（控）（写） 加えて、青色申告の場合は決算書（写）、白色申告の場合は収支内訳書（写）を提出。 ◆市民税・県民税の申告をしている場合 ○令和4年度市民税・県民税申告書（控）（写） ◆令和4年1月以降に転業・開業した場合 上記の「確定申告書」または「市民税・県民税申告書」に加えて、 ○ <u>転業・開業による所得（見込）申立書（様式11）</u> を提出。	税務署 市区町村役場

(3) 所得の特別控除に関する書類

区 分	必 要 書 類	発行機関等
母子・父子世帯	○母子・父子世帯申立書(様式10) ○児童扶養手当受給証明書等(写)(受給者のみ)	申請者の 父母等
障がい者のいる世帯	○障がい者手帳(写)	市区町村役場
長期療養者のいる世帯 ※治療を6ヶ月以上継続し、申請時も療養しており、医療費を払っている場合のみ	○医師の診断書 ・同一病名で複数の病院を受診している場合は、附記欄に受診歴のある病院名を記入してもらうこと。 ○長期療養に伴う特別支出申立書(様式9) ・直近1年間の医療費と、医療費に対し補填を受けた金額を月ごとに集計。 ○(様式9)に記載した医療費の領収書(写)及び医療費に対し補填を受けた場合はその支払明細書(写) ・控除の対象となるのは病名と関連のある領収書(健康保険適用分)。 ・領収書は月ごとに整理し(別紙2)に貼付。未整理・不鮮明のものは控除の対象にならないことがあるので注意。	医療機関 市区町村役場
本人又は学資負担者が災害を受けた世帯 (授業料納期前1年以内)	○被災状況申立書(様式14) ○罹災証明書及び被害金額を証明する書類 ○保険金等支払い(見込)額を証明する書類	警察署 消防署 建築業者等
予備校・「各種学校」等の在学者がいる世帯	○「在学証明書」または ○卒業した高校等で補修を受けていることを証明する書類	在 学 校
高校生以上の就学者がいる世帯 (愛媛大学生の場合は不要)	◆高等学校生の場合 ○在学証明書※ ○生徒(学生)証(写)※ ○在学及び授業料免除状況証明書(様式4)※ } いずれか1つ ・A4より小さい場合は(別紙2)に貼付。 ◆大学、専修学校生、高等専門学校等に在籍する者の場合 ○在学及び授業料免除状況証明書(様式4)※ ・兄弟姉妹等の通う大学の授業料免除窓口で証明をしてもらい提出。 ・学生証コピー不可。	兄弟姉妹等の 在 学 校
主たる学資負担者が単身赴任中の世帯	○学資負担者の単身赴任等に伴う特別支出申立書(様式6) ○別居先の住居費及び光熱・水道費の領収書(写)(直近1年間) ○単身赴任等が確認出来る書類(辞令等(写))	勤務先等

(4) その他の書類

区 分	必 要 書 類	発行機関等
18歳以上の無職者	○無職等の申立書(様式13) ただし就学者、専業主婦、年金生活者、雇用保険受給中の方は除く。	家計支持者
独立生計者	○独立生計者申告書(様式12) ○本人(配偶者含む)が被保険者である健康保険証(写) ○本人(配偶者含む)の源泉徴収票(写)または確定申告書(写)等 この他に、父母等の源泉徴収票の写が必要な場合があります。 社会人学生で次の条件すべてに該当する場合は、独立生計者として申請可。(5ページに続く)	税務署 市区町村役場

	1.所得税法上、父母等の扶養親族でない者 2.父母等と別居している者 3.本人（配偶者含む）に生活できる十分な収入があり、その所得証明書が発行される者（貸与奨学金は収入として認められない）	
給付 奨学金受給者	○奨学金採用通知（写） ・ 令和5年度 <u>受給額のわかるもの</u> ・ <u>貸与</u> 奨学金（日本学生支援機構等）については提出 <u>不要</u> 。	奨学団体
学資負担者の死亡	○除籍抄本、死亡診断書、埋葬許可書のいずれか1つ（写）	市区町村役場医療機関勤務先 等
他大学からの大学院新入生	○出身大学・出身大学院の成績証明書	出身学校
家計支持者が預貯金や他の人からの送金で生活を賄っている場合	○送金の金額等がわかるもの又は通帳（写）等 ・ 家計支持者が預貯金や他人からの送金で生活を賄っている場合に必要です。通帳の名義と申請前1年間の送金や蓄えがわかるものを提出して下さい。 ・ 家計支持者と別居していても、被扶養者となっている申請者は不要。	
特に説明を要する事項がある場合（申請理由除く）	○ <u>申立書（様式5）</u> 申請理由は申請書（様式1）に記入すること。	
そ の 他	○大学が必要と認めた書類	

5. 提出書類の留意事項

「申請者の1か月当たりの平均生活費」欄は、入学後の予定を記入してください。

家族欄及び収入欄並びに就学者欄は、現状を記入してください。

申請書の裏は、必ず鉛筆で記入してください。

収入に関する書類で、「所得・課税証明書（市町村の発行するもの）」は、発行できる直近の年度の証明書を、「就学者を除く」家族全員分提出してください。無職無収入の場合でも証明書は発行されますので、必ず提出してください。「所得・課税証明書」以外に必要な書類もありますので注意してください。

令和4年1月以降で、途中で就職した場合は、源泉徴収票または給与証明書等を提出しこれに基づき1年間の収入見込額（12ヶ月分）を記入してください。

また、退職した場合は、退職後の収入見込額（雇用保険・年金等）と臨時所得（退職金・保険金等 令和4年10月1日～令和5年9月30日の間に受給したもの）を記入してください。

世帯に就学者がいる場合は、学校の種別により家計収入から控除しますので、兄弟等で高等学校以上の就学者は、本学指定の「在学及び授業料免除状況証明書」（様式4）または在学証明書により、必ず在学先での証明後、提出してください。（愛媛大学以外の国立大学・高等専門学校の場合は、必ず様式4を提出してください。）提出書類の虚偽記載が判明した場合は、免除または徴収猶予決定後でも、許可を取り消します。

保証人は、本学に届出済の方（父母または父母に準ずる者）としてください。

「家族」は、同居・別居を問わず、同一生計の方全員（別居し独立生計である兄弟・姉妹・祖父母を除く。）を記入し、主たる学資負担者の「学資」欄に○印をつけ、同居欄には別居している人に×印をつけてください。

「就学者」とは、小・中・高・高専・専修学校（高等課程・専門課程）・大学（大学院・専攻科を含む。）・盲・ろう・養護学校等に在学する者をいい、予備校・各種学校（職業訓練校等）等に在籍する者は、「就学者を除く家族」欄に記入してください。

注）○○専門学校と称する学校の中には専修学校となっているものが多いので、専門・専修学校に在学の学生は必ず「在学及び授業料免除状況証明書」（様式4）により在学先での証明後、提出してください。

○給与収入

収入金額は、税込の年間総収入額（源泉徴収票の「支払金額」の欄）を記入してください。

○給与収入以外の所得

所得金額は、総収入額から必要経費を差し引いた所得金額（確定申告書の「所得金額」の欄）を記入してください。

農業所得で自家消費のみで確定申告を行っていない場合、自家消費分を販売金額に換算して記入してください。

「臨時所得」は、申請前1年以内に退職金・保険金・資産譲渡益等を受給した場合に記入が必要となります。（それらを証明する資料も提出してください。）

医療費控除を確定申告した場合は、その確定申告書のコピーを提出してください。

大学院入学者のうち、次のいずれにも該当する者については独立生計者と認定し、本人（配偶者があるときは、配偶者を含む。）の1年間の総所得金額で決定を行います。

①所得税法上、父母等の扶養親族でない者

（確認のため父母等の源泉徴収票を確認する場合があります）

②父母等と別居している者

③本人（配偶者があるときは配偶者を含む。）に生活できる十分な収入があり、その収入について所得申告を行い所得証明が発行されている者（貸与型奨学金は収入とみなさない。）

○アルバイト収入の記入について（本人以外の就学者のアルバイトは、記入の必要はありません。）

アルバイト収入には、大きく分けて長期（毎月または毎週継続して行っているもの）と短期（長期休業の時のみ、あるいは単発的なもの）があります。

＜長期アルバイトの場合＞

原則として、前年度に引き続き同じアルバイトを入学後も行う場合は、アルバイト先での証明後、提出してください。（前年分の源泉徴収票がある場合には、それを提出してください。）

＜短期アルバイトの場合＞

前年度の夏季休業期間等で短期のアルバイト収入があった場合で、同じアルバイトを入学後も行う場合は、前年4月～今年3月までの収入を全て記入し、アルバイト先での証明後、提出してください。

6. 提出期間・場所等

申請書は、「**所定の入学手続き期間内に**」入学生本人が提出してください。代理人による提出はできません。提出時に、内容について詳しくお聞きすることがありますので、特に家計状況については、よく把握しておいてください。

※入学手続き期間以外は一切受付できませんので、期日を厳守してください。

提出場所については、原則、学生生活支援課へ持参してください。医学系研究科及び農学研究科入学生は、各学務担当チームへ、連合農学研究科入学生は、連合農学研究科チームへ持参してください。（土・日、祝日を除く 9:00～16:30の間）

やむを得ず郵送する場合は、入学手続き関係書類に同封してください。

7. 免除の額

入学料の免除は、「全額免除」を原則とします。

8. 選考基準の概略

まず、学力基準・家計基準を満たすか否かを判定し、両方の基準を満たす学生の中で、経済的困窮度により順位をつけます。（基準を満たす学生でも、必ずしも免除が許可になるということではありません。免除可能金額に上限があるためです。総額で、入学料収入予定額の4%以内です。）

(1) 学力基準

- ①修士課程及び博士課程（医学系研究科に限る。）並びに博士前期課程の入学生は、大学における学業成績の平均点が2.1以上の者
- ②博士課程（連合農学研究科に限る。）及び博士後期課程の入学生は、修士課程又は博士前期課程における学業成績の平均点が2.2以上の者

$$\left[\begin{array}{l} \text{学業成績の平均点} = \\ \frac{(\text{秀の単位数} \times 4) + (\text{優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1)}{(\text{秀の単位数}) + (\text{優の単位数}) + (\text{良の単位数}) + (\text{可の単位数})} \end{array} \right]$$

(2) 家計基準

収入上限額は、世帯の構成・所得の種類・通学形態等により異なるので、一概にはいえませんが、おおむね下表の金額が参考となります。**ただし、入学料免除予算に上限があるため、およそ非課税世帯の学生が入学料免除の対象となります。（非課税世帯でも、入学料免除の対象とならないこともあります。）**

修士課程及び博士前期課程入学者の場合

世帯数	給与所得者 世帯※1	給与所得者以外の 世帯※2	世帯の構成
3人	約605万円	約362万円	両親・本人
4人	約678万円	約420万円	両親・本人・公立高校生
5人	約715万円	約457万円	両親・本人・公立高校生・中学生

※1：税金等控除前の年間総収入額（支払金額）

※2：年間総収入額から必要経費を控除した後の所得額（但し、青色申告の場合は青色申告控除前の金額）

博士課程入学者の場合

世帯数	給与所得者 世帯※1	給与所得者以外の 世帯※2	世帯の構成
3人	約753万円	約495万円	両親・本人
4人	約821万円	約563万円	両親・本人・公立高校生
5人	約878万円	約620万円	両親・本人・公立高校生・中学生

※1：税金等控除前の年間総収入額（支払金額）

※2：年間総収入額から必要経費を控除した後の所得額（但し、青色申告の場合は、青色申告控除前の金額）

(3) 私費外国人留学生の学力及び家計基準

学力基準については、全員基準を満たしているものとして取り扱います。

家計基準については、留学生の場合は、原則、独立世帯として扱いますので、学生本人のみの経済状況（アルバイト・奨学金・本国からの送金・援助等）により決定します。

なお、家族が日本に在住している場合は、家族全員の収入が決定対象となります。

9. その他

<入学料免除と徴収猶予の同時申請について>

入学料免除申請者のうち、希望者は、免除申請と同時に徴収猶予申請が可能です。

この場合、入学料免除・徴収猶予申請書の「免除」及び「徴収猶予」のところを両方「○」で囲んでください。その場合、入学料徴収猶予申請書の提出の必要はありません。

封筒も入学料免除決定通知用の封筒のみで結構です。

<注意事項>

- (1) 入学料免除を申請した者は、本学が指示するまでは入学料を納付しないよう注意してください。
- (2) 免除が許可されなかった者及び半額免除許可になった者は、本学の指示があり次第、速やかに入学料を納付してください。入学料の徴収猶予を同時申請している方は、入学料の徴収猶予が許可された場合徴収を猶予する期間は令和6年2月29日（木）までとなります。
- (3) 入学料免除を申請した者は、本学の入学手続完了後に入学を辞退する場合、入学料免除申請を辞退したものとして、直ちに入学料を納付してください。

問い合わせ先 教育学生支援部学生生活支援課

〒790-8577 松山市文京町3番
愛媛大学教育学生支援部学生生活支援課
TEL. 089-927-9169
FAX. 089-927-9171

令和5年後期入学 入学料免除・徴収猶予申請書										
ふりがな 氏 名			男 ・ 女	入 学 令和5年後期 編入学		学 部 研究科 学 環		学 科 課 程 専 攻		昼間主 ・ 夜間主
本 人 住 所		〒 一 県			携帯TEL ()		-		-	
学 資 負 担 者 住 所 ・ 氏 名		〒 一 県 氏名 続柄 ()			携帯TEL ()		-		-	
保証人住所・氏名 (入学手続時の保証人)		〒 一 県 氏名 続柄 ()			携帯TEL ()		-		-	
入学料免除・徴収 猶予を希望する理 由(具体的に)										
学生本人の 自助努力										
母子、父子家庭 状況(該当に○)		父 年 月 生別・死別 母 年 月 生別・死別		* 年金(有・無) * 児童扶養手当(有・無)		* 離別した親からの養育費等(有・無) * その他()				
申請者本人の 1か月当たりの 平均生活費		収	家 庭 か ら 千円 アルバイト(定職) 千円 奨 学 金 千円 その他() 千円 計 千円			支	食 費 千円 住 居 光 熱 費 千円 学 費 千円 預 金 千円 その他() 千円 計 千円			
別紙関係書類を添え、入学料免除 徴収猶予 を保証人連署の上、申請します。 入学手続期間を過ぎて入学辞退をする場合は、定められた入学料を、即時納入いたします。なお、虚偽記載が判明した場合は、入学料免除または徴収猶予許可を取り消されても、異議はありません。また、入学料全額免除以外の決定の場合、その決定に従い、定められた期限までに、定められた入学料を納付いたします。										
愛 媛 大 学 長 殿 令和 年 月 日 申請者本人 氏 名 続 柄 保証人署名() 氏 名 (保証人自筆)										
大学院入学生のうち、愛媛大学卒業生は、学部時代の学生証番号を記入してください。										

このページは、すべて鉛筆で記入（※ 太枠内は大学記入欄のため記入しないでください）

受付番号				ふりがな 氏 名								男・女	
受験番号				生年月日				昭和・平成 年 月 日					
就学者を除く家族（「学資」の欄へ主たる家計支持者に○、家族の居所以外に居住する者は「同居」欄に×を記入すること）													
学資	同居	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職期間	勤務先・役職名・現状・その他						
		父				年 月							
		母				年 月							
						年 月							
						年 月							
						年 月							
収入の種類			収入金額（千円）		大学記入欄		所得の種類			所得金額（千円）		大学記入欄	
給 与 収 入	給料・賃金・役員報酬	本人					給	農業	本人				
	専従者給与・年金・恩	父					与	商工林水産業（ ）	父				
	給・雇用保険・傷病手	母					収	その他の職業（ ）	母				
	当・児童扶養手当	他1					入	雑所得（利子・配当・	他1				
	生活保護・アルバイト	他2					以	家賃等・援助）	他2				
	その他（ ）	他3					外	臨時所得（退職金・保険金	他3				
		他4						・資産譲渡・山林所得等）	他4				
就 学 者	本人	通学区分	自宅・自宅外		奨学金今年度受給状況				一種・二種・併用・その他				
		今年度奨学金受給状況	貸与	日本学生支援機構（ ）千円/月		給付	奨学会名（ ）千円/月		受給額（年額（千円））				
	続柄	氏 名		設置区分	在学学校（学年）		通学区分	前年度状況（国立学校の就学者のみ）					
				国立	小学校 中学校 高校	自宅	授業料免除状況						
				公立	大学 専修学校（高等課程）	自宅外	前期 後期						
				私立	高専 専修学校（専門課程）	自宅	授業料免除年額（千円）						
					学校名（ 年）	自宅外							
				国立	小学校 中学校 高校	自宅	無し 無し						
				公立	大学 専修学校（高等課程）	自宅	全額 全額						
				私立	高専 専修学校（専門課程）	自宅外	半額 半額						
特 別 控 除	母子父子世帯	母 父	生別・死別（ 年 月）		生別・死別（ 年 月）		該当せず						
	障がい者のいる世帯	続柄（ ）障がい者・原爆被爆者（障がい有）手帳番号（ ）	人										
	長期療養者のいる世帯	続柄（ ）療養期間 年 月から 1か月当たり療養費 千円	合計（年額）（千円）										
		続柄（ ）療養期間 年 月から 1か月当たり療養費 千円											
	主たる学資負担者が単身赴任	1か月当たり同居・光熱費等 千円											
	火災風水害震災等の災害を受けた世帯	災害救助法適用相当であること被害内容 被害額 千円											
大学認定	家族数	人			独立生計	無該当	生活保護	無該当	学 力	不適格 適 格			
	申請区分	一般（経済的理由） 事情（学資負担者の死亡） 事情（災害救助法適用相当の火災、風水害、震災、その他の災害（ ））								辞退			

令和5年後期入学 入学料免除・徴収猶予申請書									
ふりがな 氏 名	あい だい えみか 愛 大 えみか	男 ・ 女	入 学 令和5年後期 編入学	学 部 理工学	学 科 研究科 環境機能 学 環 科学	専 攻	昼間主 ・ 夜間主		
本 人 住 所	〒 790－ 8577 携帯TEL (090) 1234 － 5678 愛 媛 県 松山市文京町3番 固定TEL (089) 999 － 9999								
学 資 負 担 者 住 所 ・ 氏 名	〒 798－ 4205 携帯TEL (090) 4321 － 8765 愛 媛 県 南宇和郡愛南町船越1289－1 固定TEL (089) 888 － 8888 氏名 愛 大 ゆ き 続柄 (母)								
保証人住所・氏名 (入学手続時の保証人)	〒 ー 携帯TEL () ー 県 同 上 固定TEL () ー 氏名 続柄 () 固定TEL () ー								
入学料免除・徴収 猶予を希望する理 由 (具体的に)	私は6人家族です。姉と私が大学生です。姉は県外の大学で下宿しており、私も下宿予定です。また、中 学生の妹もいます。母は父と死別し、その後は家の近所のデイサービスセンターで働いていますが、祖 母の介護も行っている関係で、あまり多くの収入を得ることができません。兄は、長年の修業後、自分の 飲食店をオープンさせ、働いていますが、ライバル店が近くに次々とオープンし、決して経営は順調とは いえません。妹は将来看護師になりたいという夢を持っていますが、大学の看護学科に進学となると、 まだまだ、多額の学費が必要です。このような状況で家計は苦しく、私の仕送りは月2万円となる予定で す。入学料の支払いには困難が予想され、よって今回、入学料免除を申請する次第です。								
学生本人の 自助努力	できるだけ出費を抑える為、学生寮に入寮予定です。食事は、極力、大学の食堂を利用する計画です。 アルバイトについては、学業優先ではありますが、個別指導の学習塾から声をかけて頂いています。								
母子、父子家庭 状況 (該当に○)	父 28 年 8 月 生別・死別 * 年金 (有・無) * 離別した親からの養育費等 (有・無) 別 母 年 月 生別・死別 * 児童扶養手当 (有・無) * その他 ()								
申請者本人の 1か月当たりの 平均生活費	収 入	家 庭 か ら アルバイト (定職) 奨 学 金 その他 () 計	20 千円 49 千円 51 千円 千円 120 千円	支 出	食 費 住 居 光 熱 費 学 費 預 金 その他 () 計	30 千円 30 千円 60 千円 千円 千円 120 千円			
別紙関係書類を添え、入学料免除 徴収猶予 を保証人連署の上、申請します。 入学手続期間を過ぎて入学辞退をする場合は、定められた入学料を、即時納入いたします。なお、虚偽記載 が判明した場合は、入学料免除または徴収猶予許可を取り消されても、異議はありません。 また、入学料全 額免除以外の決定の場合、その決定に従い、定められた期限までに、定められた入学料を納付いたします。									
愛 媛 大 学 長 殿 令和 5 年 9 月 22 日 申 請 者 本 人 氏 名 愛 大 えみか 続 柄 保 証 人 署 名 (母) 氏 名 愛 大 ゆ き (保証人自筆)									
大学院入学生のうち、愛媛大学卒業生は、学部時代の学生証番号を記入してください。 6 5 4 3 2 1 0 A									

このページは、すべて鉛筆で記入（※ ☐ 枠内は、大学記入欄のため申請者は記入しないでください）

受付番号				氏 名				愛 大 えみか				男・ ☒		
受験番号				8 7 6 5 4 3 2 1				生年月日				昭和・平成 10 年 7 月 10 日		
就学者を除く家族（「学資」の欄へ主たる家計支持者に○、家族の居所以外に居住する者は「同居」欄に×を記入すること）														
学資	同居	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職期間	勤務先・役職名・現状・その他							
		父	平成 28 年 8 月死亡			年 月								
○		母	愛 大 ゆ き	50	会社員	5 年 月	デパート・センター「ゆめのくに」							
		兄	愛 大 一 郎	28	商 業	3 年 6 月	豪快料理「一番大将」							
	×	祖母	愛 大 は な	80	無 職	年 月	隣家に居住していますが、同一生計です。							
						年 月								
						年 月								
収入の種類			収入金額（千円）		大学記入欄		所得の種類			所得金額（千円）		大学記入欄		
給 与 収 入	給料・賃金・役員報酬	本人	588				給	農業	本人					
	専従者給与・年金・恩給・雇用保険・傷病手当・児童扶養手当	父					与	商工林水産業（飲食店）	父					
	生活保護・年金	母	2174				収	その他の職業（	母					
	その他（	他1	祖母 7 8 8				入	雑所得（利子・配当・	他1	兄 1700				
		他2					以	家賃等・援助）	他2					
		他3					外	臨時所得（退職金・保険金	他3					
		他4						・資産譲渡・山林所得等）	他4					
就 学 者	本人	通学区分	自宅・自宅外		奨学金今年度受給状況				一種・二種・併用・その他					
		今年度奨学金受給状況	貸与	日本学生支援機構（ 5 1 ）千円/月		給付		奨学会名		受給額（年額（千円））				
				他: （ ）千円/月				（ ）千円/月						
	続柄	氏 名	設置区分	在学学校（学年）			通学区分	前年度状況（国立学校の就学者のみ）						
								授業料免除状況						
								前期 後期						
	姉	愛 大 ふ み	国立	小学校 中学校 高校	大学 専修学校（高等課程）	高専 専修学校（専門課程）	自宅	無し	無し					
			公立	学校名	九州大学大学院（ 2 年）			自宅外	全額	全額				
	妹	愛 大 ま き	国立	小学校 中学校 高校	大学 専修学校（高等課程）	高専 専修学校（専門課程）	自宅	無し	無し					
			公立	学校名	冠梅中学校（ 3 年）			自宅外	全額	全額				
者			国立	小学校 中学校 高校	大学 専修学校（高等課程）	高専 専修学校（専門課程）	自宅	無し	無し					
			公立	学校名	（ 年）			自宅外	全額	全額				
			国立	小学校 中学校 高校	大学 専修学校（高等課程）	高専 専修学校（専門課程）	自宅	無し	無し					
			公立	学校名	（ 年）			自宅外	全額	全額				
特 別 控 除	母子父子世帯	母	生別・死別	（ 年 月）				該当せず						
		父	生別・死別	（平成 2 0 年 8 月）				該当						
	障がい者のいる世帯	続柄(祖母)	障がい者・原爆被爆者（障がい有）	手帳番号（ 12345 ）										
		続柄()	障がい者・原爆被爆者（障がい有）	手帳番号（ ）				人						
	長期療養者のいる世帯	続柄(祖母)	療養期間	令和元 年 5 月から	入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費 6.5 千円				合 計（年額）（千円）					
		続柄()	療養期間	年 月から	入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費 千円									
大 学 認 定	主たる学資負担者が単身赴任	1か月当たり住居・光熱費等				千円								
	火災風水害震災等の災害を受けた世帯	災害救助法適用相当であること				被害額				千円				
大 学 認 定	家 族 数	人	居住地	B：B級地	独立生計	無 該当	生活保護	無 該当	学 力	不適格 適 格				
	申 請 区 分	一般（経済的理由） 事情（学資負担者の死亡） 事情（災害救助法適用相当の火災、風水害、震災、その他の災害（ ））							辞退					

令和5年後期入学 入学料免除・徴収猶予申請書

ふりがな 氏名 Applicant's name	アイダイ エミカ AIDAI Emika	男 ・ 女	入学 令和5年後期 The faculty and course of affiliation	学部 理工学	学科 研究科 学環 生産環境工学	学 科 課 程 専 攻	昼間主 ・ 夜間主
本人住所 Applicant's address	〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番 mobile phone 携帯TEL (090) 1234 - 5678 fixed-line phone 固定TEL (089) 999 - 9999						
学資負担者 住所・氏名 The person who mainly pays for the applicant's education	〒798-4205 愛媛県南宇和郡愛南町船越1289-1 携帯TEL (090) 4321 - 8765 氏名 AIDAI Yuki 続柄 (mother) 固定TEL () -						
保証人住所・氏名 (入学手続時の保証人)	〒 - 県 同 上 携帯TEL () - 氏名 続柄 () 固定TEL () -						
入学料免除・徴収 猶予を希望する理 由(具体的に)	(Fill in concretely the reason for applying for an exemption of the admission fee)						
学生本人の 自助努力	(Fill in your Self-help effort)						
母子、父子家庭 状況(該当に○)	父 母	年 月 生別・死別	* 年金(有・無)	* 離別した親からの養育費等(有・無)			
		年 月 生別・死別	* 児童扶養手当(有・無)	* その他()			
申請者本人の 1か月当たりの 平均生活費 Average living cost per month (rounded down to thousands)	収 入	家庭から Support from family 20 千円 アルバイト(定職) Salary 49 千円 奨学金 Scholarship 51 千円 その他() Others 千円	支 出	食費 Food expenses 30 千円 住居光熱費 Housing expenses and utility expenses 30 千円 学費 School expenses 60 千円 預金 Savings 千円			
		計 Total 120 千円		計 Total 120 千円			
別紙関係書類を添え、 入学料免除 徴収猶予 を保証人連署の上、申請します。 入学手続期間を過ぎて入学辞退をする場合は、定められた入学料を、即時納入いたします。なお、虚偽記載が判明した場合は、入学料免除または徴収猶予許可を取り消されても、異議はありません。また、入学料全額免除以外の決定の場合、その決定に従い、定められた期限までに、定められた入学料を納付いたします。							
愛媛大学長殿 Date 令和5年9月25日 申請者本人氏名 AIDAI Emika 続柄 保証人署名(mother) 氏名 AIDAI Yuki Guarantor's signature is required. (保証人自筆)							
大学院入学生のうち、愛媛大学卒業生は、学部時代の学生証番号を記入してください。 6 5 4 3 2 1 0 A							

If you are a graduate of Ehime University, fill in your undergraduate student ID number.

Fill in this page with a pencil.

このページは、すべて鉛筆で記入（※ 太枠内は大学記入欄のため記入しないでください）

受付番号		氏名		AIDAI Emika		男	
受験番号		8 7 6 5 4 3 2 1		生年月日		昭和・平成 8 年 5 月 5 日	
就学		Fill in your Examinee number.		Fill in your name, birthday and sex.		「居」欄に×を記入すること	
学資		父		母		就職名・現状・その他	
日本在住の家族がいる場合のみ記入する。 Fill in only family resident in Japan.							
収入の種別							
給料・賞金・役員報酬		本人		収入金額（千円）		大学記入欄	
日本在住の家族がいる場合のみ記入する。 Fill in only family resident in Japan.							
収入の種別							
給料・賞金・役員報酬		本人		収入金額（千円）		大学記入欄	
他4							
・資産譲渡・山林所得等）他4							
本人							
通学区分		自宅・自営業		奨学金今年度受給状況		一環・二環・併用	
今年度奨学金受給状況		貸与		日本学生支援機構（ ）千円/月		給 奨学会名	
		他:		（ ）千円/月		学習奨励費	
						（ 4.8 ）千円/月	
就 績							
日本在住の家族がいる場合のみ記入する。 Fill in the student of the family resident in Japan.							
配偶者等が愛媛大学に在学している場合は、学生証番号も記入する。 If the applicant's spouse is currently enrolled at Ehime University, write of their student ID number.							
母							
生別・死別（ 年 月）							
日本在住の家族がいる場合のみ記入する。 Fill in only family resident in Japan.							
記入しない。 Leave Blank.							
の世帯主の氏名							
世帯内自							
世帯主							
千円							
不連続							
記入しない。 Leave Blank.							

学生証番号								氏 名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	-----	--

様式 2

支 払 (見 込) 証 明 書

私は、_____に対し、就業報酬（アルバイト等手当）として
 _____年 _____月 _____日から _____年 _____月 _____日までの
 (_____)か月間に_____円を(支払った・支払う見込みである)
 ことを証明します。

_____年 _____月 _____日

勤務先名

電話番号

住 所

氏 名

印

様式 3

- ・【記入例】を参考に、最新の「年金振込通知書」または「年金額改定通知書」をもとに記入してください。
 - 「年金振込通知書」をもとに記入する場合・・・「年金支払額」×「1年間の支給回数」の合計額を記入
 - 「年金額改定通知書」をもとに記入する場合・・・年金受給額欄に「合計年金額(年額)」を記入
- ・記入した年金についての「年金振込通知書」または「年金額改定通知書」の(写)※を提出してください。
※受給者氏名・年金の種類・年金額・発行者・発行日の記載がある箇所
- ・複数の年金を受給している場合、申告漏れのないよう留意してください。

祖父①厚生年金・年6回支給
②農業者年金・年4回支給
年金振込通知書による記入の場合

祖母③国民年金・年6回支給
年金額改定通知書による記入の場合

- ・提出する「振込通知書」(写)等には、上記の記入欄の番号①～⑥を記入してください。
- ・通知書(写)がA4サイズよりも小さい場合には、別途A4用紙に貼り付けて提出してください。
- ・通知書が複数枚ある場合は、A4用紙に通知書同士が重ならないよう貼り付けて提出してください。
- ・「母子・父子世帯申立書(様式10)」に記入した遺族年金は、この用紙には記入不要です。
祖父母が受給している遺族年金は、この用紙に記入してください。

在学及び授業料免除状況証明書

各学校等事務担当者 殿

【証明を受ける者】(授業料免除申請者の兄弟姉妹等)

学 校 名

学生番号等

年度入学

学生氏名

このたび、愛媛大学に在学中の私の兄弟姉妹等

(	学生証番号:	)
	氏 名:	

が,

授業料免除申請するため、私の下記事項について証明願います。
なお、貴学の新入生の場合は、入学後に証明をお願いします。

記

以下、貴学担当者が記入してください。

1 在学状況 ※該当する事項に「✓」を付してください。

- (1) 入学年月: 年 月 卒業予定: 年 月
- (2) 通学状況: ☐ 自宅 ☐ 自宅外
- (3) 設置区分: ☐ 国立大学法人 ☐ 独立行政法人 ☐ 公立 ☐ 私立
- (4) 学校区分: ☐ 大学, 大学院, 短大 ☐ 高等専門学校 ☐ 高等学校
 ☐ 専修学校 (専門課程) ☐ 専修学校 (高等課程)
 ☐ 専修学校 (一般課程) ☐ 各種学校 ☐ その他 ()

2 授業料免除状況

(1) 2022年度授業料年額 _____ 円

(2) 2022年度の授業料免除実施状況 ※該当する事項に「✓」を付してください。

(	前期分:	☐ 全額免除	☐ 一部免除 (免除金額 _____ 円)	)
		☐ 不許可	☐ 申請なし	
	後期分:	☐ 全額免除	☐ 一部免除 (免除金額 _____ 円)	
		☐ 不許可	☐ 申請なし	

☐ 2023年度入学者につき該当ありません。

(貴学を卒業した者が引き続き大学院に入学・進学した場合は、前年度の状況について証明願います。)

上記のとおり証明します。

年 月 日

学 校 名 _____

担当者名 _____ 印 _____

電話番号 _____

申 立 書

愛 媛 大 学 長 殿

年 月 日

学 生 証 番 号 _____

学 生 氏 名 _____

保証人又は保護者氏名 _____

下記のとおり申し立てします。

(申立内容)

- 1 住民票に記載のある家族が何らかの理由により別居，別生計である場合は，その理由を記載すること。兄弟姉妹等の就職による場合は，兄弟姉妹等の新住所，勤務開始日，勤務先を記載すること。
- 2 その他特に説明を要する事柄

学資負担者の単身赴任等に伴う特別支出申立書

年 月 日

別居者氏名 続柄
()

学生証番号

学 生 氏 名

標記のことについて、下記のとおり申し立てます。

記

項 目	月 額
住 居 費	千 円 (うち住居費自己負担額 千円)
光 熱 水 料	千 円
通 信 費	千 円
そ の 他 (家具・家事用品等) ()	千 円
合 計	千 円
年 額	× 12 = 千 円

- (注1) 食費や実家への往復旅費に関する経費は含まない。
- (注2) この用紙に、記入の根拠となった「住居費、光熱水量等の領収書」及び、「単身赴任等が確認できる書類(辞令等)」の写しを添付すること。

生活保護世帯各種扶助金額計算書

保護者氏名

学生証番号

学 生 氏 名

期 間	月	生活扶助	住宅扶助	教育扶助 (含給食費)	一時扶助 及びその 他の扶助	冬季加算 及び期末 一時扶助	合 計	備 考
年 月 }	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	月							
	合 計							

単位:円

- ・最近1年間の生活保護各種扶助金の実績額を記入してください。
(最新の実績額のある月から遡って、前年にかかる1年分を記入)
- ・上記計算書に対応した保護決定通知書又は保護変更通知書を添付してください。
(保護決定通知書等がない場合は、通帳のコピーでもかまいません。)

〔記入例〕

期 間	月	生活扶助	住宅扶助	教育扶助 (含給食費)	一時扶助 及びその 他の扶助	冬季加算 及び期末 一時扶助	合 計	備 考
(例)	1 月	101,535	18,400	4,880	16,360	4,920	146,095	
2023年1月 }	2 月	101,727	18,400	4,880	16,360	4,920	146,287	
	3 月	98,220	18,400	4,880	16,360	4,920	142,780	
	4 月	86,197	18,400	4,880	16,360	0	125,837	基準改定月
	5 月	100,537	18,400	4,880	16,360	0	140,177	
	6 月	103,657	18,400	4,880	16,360	0	143,297	
	7 月	103,637	18,400	4,880	16,360	0	143,277	
	8 月	88,263	18,400	4,880	0	0	111,543	
	9 月	97,530	18,400	4,880	16,360	0	137,170	
	10 月	98,610	18,400	4,880	16,360	0	138,250	
	11 月	97,440	18,400	4,880	16,360	4,920	142,000	冬期加算認定
	12 月	101,727	18,400	4,880	16,360	56,520	197,887	期末一時扶助
	合 計	1,179,080	220,800	58,560	179,960	76,200	1,714,600	

転 職 ・ 退 職 等 申 立 書

様式 8

保護者氏名

学生証番号

学 生 氏 名

申請者と生計を一つにする者に転職・退職等があったので、申し立てます。

続柄	氏 名	年齢	職業・勤務先・ 役職名・現状等	雇用形態・ 収入形態等	在職期間	収入形態	収入・所得 金額	雇用保険・ 諸手当等
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)
				正規・パート・契約 雇用保険・他	年 月 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円)	(円)

－ 記入上の注意 －

- ・記載事項に対応した証明書(今年に関係するもの)が必要。証明書が入手不可能な場合は、申立書に記入して提出すること。
- ・新生入生: 入学の前年～入学時の間、生計を一つにする家族に、転職・退職・失職等があった場合のみ記入すること。
- ・在学生: 申請の前年～申請時点の間、生計を一つにする家族に、転職・退職・失職等があった場合のみ記入すること。

< 記入例 >

父	愛田 太朗	61	○△株式会社事務社員	正規 ・パート・契約 雇用保険・他	1990年4月 1 日～2019年 5 月30日	給 与 給与外	(円) 5, 500, 000/年	(円)
〃	〃	〃	××株式会社事務社員	正規・ パート ・契約 雇用保険・他	2020年4月 1 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円) 120, 000/月	(円)
姉	愛田 花子	28	□□新聞社員	正規 ・パート・契約 雇用保険・他	2013年4月 1 日～2020年7月31日	給 与 給与外	(円) 1, 920, 000/年	(円) 100, 000
〃	〃	〃	無職, 家事手伝い	正規・パート・契約 雇用保険 ・他	2020年8月 1 日～ 年 月 日	給 与 給与外	(円) 4, 500/日	(円)

長期療養に伴う特別支出申立書

年 月 日

保証人又は保護者氏名

学 生 証 番 号

学 生 氏 名

私の家族の長期療養に伴い、特別な支出があったことを申し立てます。

1. 受診者氏名(傷病名) ()

()

2. 診 察 開 始 日 年 月 日

3. 診 療 期 間 入院： 年 月 日 ～ 年 月 日・現在

通 院： 年 月 日 ～ 年 月 日・現在

4. 免除対象医療費 外来 円 入院 円 合計③ 円

5. 内 訳

医療費等対象年月	①自己負担額 (食費を除く)		②補填される金額 (高額医療費, 保険金等)		控除対象 医 療 費 ① - ②
	外来分	入院分	外来分	入院分	
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
合 計	円	円	円	円	③ 円

(注1) 診断書(傷病名・療養の期間(6か月以上)を明記したもの)及び領収書(写)を必ず添付すること。

(注2) 領収書(写)は、ひと月ごとにA4判用紙に貼付し、合計金額を記入してください。

(注3) 免除申請月からさかのぼって、1年以内の医療費等(食費を除く)を対象とする。

(注4) 家族に2人以上該当者がいる場合、医療費等は合算のうえ記入すること。

(注5) 「②補填される金額」は、医療付加金・高額医療費・生命保険金等の合計を記入し、支給明細書等(写)を提出すること。

(注6) 記載事項又は添付書類等、不備の場合は控除にならない場合があるので、確認してから提出すること。

学生証番号									氏名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

様式 10

母子・父子世帯申立書

	区分	受給の有無	受給有の場合記入
①	児童扶養手当	有・無	(月額_____円－支給停止額_____円)×12＝年額_____円 ・最新の児童扶養手当証書(写)を下段に貼付のこと
②	死別 遺族年金	有・無	振込通知書の金額_____円×年間振込回数____回＝年額_____円 ・最新の遺族年金振込通知書(写)を下段に貼付のこと
	生別 相手方から養育費等の援助	有・無	氏名_____続柄(____)から援助がある 月額_____円×12＝年額_____円
③	親戚等からの援助	有・無	氏名_____続柄(____)から援助がある 月額_____円×12＝年額_____円

①～③の「受給の有無」に○をつけ,「有」の場合は右の欄を記入する。

児童扶養手当証書(写)・遺族年金振込通知書(写)貼付位置

学生証番号										氏名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

様式 11

転業・開業による所得(見込)申立書

事業の内容	※営業（ ）・農業・その他
開業年月日	年 月 日

(注) ※欄については、いずれかに○をつけ、（ ）に具体的な内容を記入してください。

最近3ヶ月の収入(所得)状況

月 別	①収入金額(円)	②必要経費(円)	①－②(円)
年 月			
年 月			
年 月			
合 計			

専従者がある場合は記入してください。

氏 名	続 柄	従事開始年月日	備 考

学 生 証 番 号									氏 名	
-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--

※印の項目は、いずれかに○をつけてください

独立生計者申告書

① 1か月間の平均生活費 ※ 前期及び年間申請では4月現在，後期申請では10月現在の状況を記入すること。

収 入				支 出	
項 目		本 人	配 偶 者	項 目	本人及び家族
定 職		円	円	住 居 費	円
アルバイト		円	円	水 道 光 熱 費	円
送 金 [※]		円	円	食 費	円
預貯金等 [※]		円	円	書籍・教育費	円
奨 学 金	金 額	円	円	通 信 費	円
	名 称			交 通 費	円
	受給期間	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	雑 費	円
援 助		(援助者；) 円	(援助者；) 円	健 康 保 険 料	円
					円
合 計		円		合 計	円

注) 送金・預貯金 等に記入したときは，通帳等(写)を添付してください。
収入の合計が支出の合計以上である必要があります。

② 上記①(収入)に記載の定職・アルバイトの勤務状況

	続 柄	区 分	勤 務 先	採用年月日	勤 務 内 容	週当労働時間	収入月額
1	本人・配偶者 [※]	定職・アルバイト [※]		年 月 日		時間	円
2	本人・配偶者 [※]	定職・アルバイト [※]		年 月 日		時間	円
3	本人・配偶者 [※]	定職・アルバイト [※]		年 月 日		時間	円

③ 別居の家族

続 柄	氏 名	年 齢	現 在 の 職 業 ・ 在 学 学 校	平均年間収入額
				円
				円
				円
				円

学生証番号									氏名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

※印の項目は、いずれかに○をつけてください

無 職 等 の 申 立 書

(就学者，専業主婦，雇用保険受給者，年金生活者は提出不要)

無 職 の 方 の 氏 名	
生 年 月 日	年 月 日
免除申請者との続柄	
無 職 の 理 由	■失職の場合 ・失職の年月日 (年 月 日) ・雇用保険の状況※ { ・制度なし ・申請予定 (月 日頃) ・受給終了^{注)} (年 月 日) ■その他の場合 [年 月 日～] _____ のため]
備 考 (就業の見通し等)	

注) 雇用保険受給終了の場合は、受給者証のコピーを添付してください。

また、雇用保険を申請予定の方は、受給者証が発行され次第コピーを提出してください。

アルバイト収入がある場合は、無職として扱いません。収入に関する書類を提出してください。

被災状況申立書

氏 名				男・女	学 部 研究科 学 環		学 科 課 程 専 攻		
生年月日				年 月 日					
被災状況内訳									
被害状況	自 宅			店 舗・工 場・倉 庫					
	全 壊 半 壊 床上浸水 床下浸水	戸 数	戸 年	業種 () 被害状況 (全壊・半壊・浸水)					
		築年数	年	損害額	建 物	原料・在庫	機 械 等	合 計	
		床面積	m ²						
		損害額	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
区分	作物等	面積・数	年分(千円)			年分(千円)			損害額(千円)
			粗収入	必要経費	実収入	粗収入	必要経費	実収入	
田		a							千円
畑		a							千円
果樹		a							千円
家畜		頭							千円
		頭							千円
漁業									千円
災害による学生本人又は主たる家計支持者の傷病等									
氏 名		続柄	傷 病 名		入 院 ・ 加 療 等				
					(入院・加療) (年 月 ~ 年 月)				
					(入院・加療) (年 月 ~ 年 月)				
保 険 ・ 損 害 賠 償 等 に よ る 補 填									
区 分	保 険 会 社 名		被 保 険 者		受取保険料 (千円)				
家 屋 店舗・工場等					千円				
					千円				
農 作 物 等					千円				
					千円				
家 計 支 持 者					千円				
					千円				
学 生 本 人					千円				
					千円				
公的機関等からの補償・援助等	機関名								
	機関名								
(被害の具体的な状況等)									

以上の内容に相違なく、ここに申立ていたします。

住 所 _____

主たる被害者 _____

氏 名 _____ 印 _____

私費外国人留学生経済状況等申告書

私の経済状況等を下記のとおり申告します。

フリガナ 氏 名				男・女	学 部 研究科 学 環		学 科 課 程 専 攻		
生年月日		年 月 日		現住所					
国 籍									
来日後 の 学業歴		年 月 ～ 年 月					同伴家族		
		年 月 ～ 年 月					☐ 無 し ☐ 配 偶 者 ☐ 子__人		
		年 月 ～ 年 月							
1 ヶ 月 の 生 活 費 実 情	収 入	アルバイト（短期・長期）_____千円		支 出	住 居 費 _____千円		本国から の送金の 有・無		
		奨学金 _____千円			光熱水道費 _____千円				
		（ _____）_____千円			交 通 費 _____千円				
		本国からの送金 _____千円			食 費 _____千円				
		保証人による援助 _____千円			保 険 費 _____千円				
		配偶者・兄弟姉妹等の収入 _____千円			書籍・教育費 _____千円				
		その他（ _____）_____千円			雑 費 _____千円				
合 計 _____千円		預 金 _____千円		合 計 _____千円		有 無			
配偶者等に収入がない場合は理由を記入									
アルバイトの内容 （入学料免除申請の1年前からを記入）		アルバイト開始日 ～ アルバイト終了日 （今も継続している場合、終了日は記入不要）		期 間		職種又はアルバイト名		収 入 額	
		年 月 日～ 年 月 日		日間				千円	
		年 月 日～ 年 月 日		日間				千円	
		年 月 日～ 年 月 日		日間				千円	
		年 月 日～ 年 月 日		日間				千円	
		年 月 日～ 年 月 日		日間				千円	

注意1. アルバイトで収入のある者は、証明書を添付すること。

2. 収入と支出の合計は必ず合うこと。

学生生活担当教員等の所見

年 月 日

(所属・職名)	学生生活担当教員等氏名(署名)
---------	-----------------

学生証番号									氏名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

源泉徴収票（写）等の貼付台紙

- 源泉徴収票同士が重ならないように貼付してください。
この様式1枚に収まらない場合は、裏面を使用するか、この様式を複数枚使用して貼付してください。
- 文字の不明瞭なものは受け付けることができません。縮小コピーはしないでください。
- 必ずコピーを保管しておいてください。

貼付位置	本人との 続柄

学生証番号									氏名	
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--

生徒手帳(写)・障がい者手帳(写)・領収書(写)等の貼付台紙

- 提出書類がA 4 より小さい場合に，この台紙に重ならないように貼付してください。
- 枠からはみ出しても構いません。
- 1 枚に収まらない場合は，裏面を使用するか，この様式を複数枚使用して貼付してください。

貼付位置	本人との 続柄
貼付位置	本人との 続柄